

地域整備方針

(名古屋市)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
<p>名古屋駅周辺・伏見・栄地域</p>	<p>〔都市再生緊急整備地域〕 JR・名鉄・近鉄等の広域交通結節点にあり、中部国際空港に直結する名古屋駅の周辺地域から、商業・業務機能の集積する栄地区にかけての都心地域において、建築物の更新等により、名古屋の玄関口及び中心にふさわしい、国際的・広域的な商業・業務拠点を形成 この際、名駅通・広小路通・久屋大通等沿道地区においては、量感のあるにぎわい空間を創出 ささしま地区では、大規模貨物駅跡地の土地利用転換による先導的な都市拠点を形成</p>	<p>○大規模工場跡地等の土地利用転換により、都心居住や商業など複合的な機能を有する都市拠点を形成 ○道路・公園などの豊かな公共空間の活用を図ることにより、商業機能や文化・娯楽機能の集積を促進し、にぎわいや憩いとうるおいにあふれた空間を創出 ○太閤地区において、老朽化建物の更新・土地の共同化による防災機能を強化</p>	<p>○広小路通、桜通、久屋大通及び大津通沿いの建築物の更新等の際に、壁面後退により、ゆとりとにぎわいを演出するための歩道状空地を確保するとともに、地下街と建築物の接続部分において広場を確保すること等により、歩行者空間を充実 ○名古屋駅の駅前広場と連続した敷地内空地の確保により、駅前広場の機能を補完 ○まちづくりと一体となった親水空間の形成や水質浄化など、堀川の水環境整備 ○テレビ塔の再生を含む久屋大通公園の再整備 ○地区内の交通アクセスや周辺交通の円滑化等に資する都市計画道路椿町線、笹島線等の整備 ○中川運河船だまりの親水空間化等や、水質浄化による、安全でゆとりのある歩行者空間を形成</p>	<p>○広小路通に面した地域などにおいて、通りに面する建築物の低層に商業・文化・交流機能を導入すること等により、連続したにぎわいの確保に寄与する都市開発事業を促進 ○街区内で土地を集約化することにより、風格があり土地の有効利用に資する都市開発事業を促進 ○地下街の防災性を向上させるため、地下街に接する建築物について、更新時に地下街接続部分に広場を確保した都市開発事業を促進 ○大規模地震による都市型災害に備え、企業の防災力向上を高めるため、防災施設等を導入した都市開発事業を促進 ○地域冷暖房等を導入した都市開発事業を促進 ○栄周辺地区においては、防犯対策とまちづくりの取組の連携協働により、魅力ある繁華街の再生を促進</p>
	<p>〔特定都市再生緊急整備地域〕 JR・名鉄・近鉄等の広域交通結節点にあり、中部国際空港に直結する名古屋駅周辺地域と、商業・業務機能の集積する栄地区の都心部の2核を形成する地域において、リニア新幹線の整備を見据え、豊かな公共空間等を活用しながら都市のモビリティを高めるとともに、モビリティ産業に関わる企業・人材や、文化交流を支える都市機能の集積を促進することで、名古屋大都市圏の玄関口にふさわしい、高い国際競争力を発揮する世界的先進地区を形成</p>	<p>○リニア開業の機会を最大限に活かし、名古屋駅周辺地区における乗換え利便性向上に資するターミナル機能の強化や栄地区における文化・交流機能等の導入による、うるおいとにぎわいのある空間の形成を通じた、広域的・国際的な商業・業務機能の集積の促進</p>	<p>○リニア開業を見据え、国内外の交流促進に寄与する中部国際空港へのアクセス強化と、乗換え利便性向上に資するターミナル機能の再編及びその関連施設の整備促進 ○高次都市機能及び広域ターミナル機能を有する名古屋駅地区から、国際歓迎・交流拠点のささしま地区や国際物流拠点の名駅南地区への歩行者のアクセス改善を図り、各地区の一層の開発を誘導促進するため、新たな歩行者空間の整備を実施</p>	<p>○下水処理水の熱等を利用する地域冷暖房等を導入した都市開発事業を促進</p>